

令和2年8月21日

各 位

佐倉市八街市酒々井町消防組合
消防本部 総務課長

消防吏員の新型コロナウイルス感染を確認した件について

当消防組合の消防吏員が、新型コロナウイルス感染症を発症したことを確認しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

- 1 感染経路 調査中
- 2 感染者 40代男性 消防吏員
- 3 発症状況 8月6日から咽頭痛と咳が続いていたため、8月11日に医療機関を受診、8月19日にPCR検査を実施したところ、8月20日に感染していることが判明しました。
- 4 感染防止 職員は佐倉消防署臼井出張所において、救急隊員として業務していましたが、感染防止措置として、感染防護衣、手袋、マスク等を着用していますので、傷病者への感染リスクはないものと考えられます。
また、庁舎及び消防車両等の消毒は既に実施済みです。
- 5 今後の対応 今後は、保健所の指示・指導に従って適切に措置するとともに、感染の拡大防止（濃厚接触者の自宅待機）の徹底を図りつつ、消防力の保持（火災・救急現場活動の最優先）に努めます。
なお、同一勤務場所の職員については、PCR検査を実施中です。

問合せ先 千葉県佐倉市大蛇町281

佐倉市八街市酒々井町消防組合 消防本部 総務課
(代表) 043-481-0119 (fax) 043-485-2310

消防吏員が新型コロナウイルス感染症を確認した件についての追加情報※をお知らせします。

※ この追加情報は、皆さまに安心していただけるように、新しい情報が確定しましたら随時更新していきます。

令和2年8月21日

印旛保健所において、感染経路を調査した結果は「不明」でした。

また、濃厚接触者については、消防庁舎の図面、換気状態、勤務体制、業務内容等をもとに調査した結果、感染した職員と同一の仮眠室を使用していた職員1名が、濃厚接触者として特定されました。

この職員は、現在14日間の自宅待機をさせています。

令和2年8月23日

感染した職員は、8月21日から医療機関に入院し、再度、PCR検査を実施したところ陰性であったため、8月23日に退院しました。

この職員は、当分の間、自宅待機をさせています。

令和2年8月24日

同一勤務場所の職員についてPCR検査を実施した結果は、濃厚接触者と特定された職員1名を含め、該当者24名がすべて陰性でした。